

令和7年12月教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和7年12月23日(火) 午後2時から

2 場 所 教育プラザ 大会議室

3 出席者

早川教育長 1番委員 大谷教育委員 2番委員 小林教育委員
3番委員 金子教育委員 4番委員 鈴木教育委員

(教育長及び委員以外の出席者)

中澤教育部長、五十嵐教育委員会事務局参事、笹川教育委員会事務局参事(教育総務課長)、小池教育総務課参事、岡教育総務課参事、大石統括栄養士長、市川地域クラブ活動推進室長、廣川学校教育課長、清水学校教育課参事、福山社会教育課長、宮崎社会教育課参事、長谷川中央公民館長、新保文化行政課長、石田スポーツ推進課長、瀧口高田幼稚園長、熊木教育センター所長、田村高田城址公園オーレンプラザ館長、鋤柄高田図書館長、大瀧直江津学びの交流館長・直江津図書館長、石田青少年健全育成センター所長、花岡歴史博物館長、笹川小林古径記念美術館長

事務局 小酒井教育総務課副課長、小林教育総務課副課長、三輪教育総務課企画係長、横山教育総務課企画係主事

4 傍聴人 0人

5 会議に付議した事件

議案第61号 上越市教育委員会事務局職員の人事異動について

議案第62号 上越市立水族博物館の利用料金の決定について

報告1 上越市教育を考える市民の月間の取組結果について

報告2 「上越科学館子どもの学びの場充実事業」で整備した新規展示物の公開について

報告3 第54回上越市民芸能祭の開催結果について

報告4 上越市「地域の宝」のつどいの開催結果について

報告5 小林古径記念美術館企画展の開催結果と次期企画展の開催について

教育長開会宣言 午後2時

会議録署名委員の指名 大谷委員

教 育 長	議案第61号から議案第62号において、上越市教育委員会会議規則第15条の規定により非公開としてよいか。
	全委員同意
教 育 長	それでは議案に入る。

	議案第 61 号 上越市教育委員会事務局職員の人事異動について、説明を求める。
教育委員会事務局参事(教育総務課長)	(非公開)
教育長	議案について意見、質問を求める。 (意見、質問内容非公開)
教育長	それでは、議案第 61 号について、ご承認いただけるか。 <u>原案どおり承認</u>
教育長	議案第 62 号 上越市立水族博物館の利用料金の決定について、説明を求める。
教育委員会事務局参事(教育総務課長)	(非公開)
教育長	議案について意見、質問を求める。 (意見、質問内容非公開)
教育長	それでは、議案第 62 号について、ご承認いただけるか。 <u>原案どおり承認</u>
教育長	続いて、報告に入る。 報告 1 上越市教育を考える市民の月間の取組結果について、説明を求める。
教育総務課参事	上越市教育を考える市民の月間は、教育に対する市民の関心及び理解を深めるために制定された「上越市教育の日」の趣旨にふさわしい活動を重点的に実施する期間として位置付けられているものである。 今年度は、学校関係、行政関係で実施された活動を合わせて、参加者数が 50,178 人であり、前年度比で 13,658 人減となった。 令和 7 年度の参加者数が昨年度に比べて減少した主な要因は、学校関係ではインフルエンザの流行により、学年閉鎖や学級閉鎖が 11 月後半にかけて増加したこと、行政関係の取組では、例年開催されている通常規模の事業が中心となっており、昨年度のみ当市で開催された「にいがた・技のにぎわいフェスタ」や「こしのくに国府サミット in 上越」などの大型イベントが今年度は開催されなかったことが要因と考えられる。次年度以降も「上越市教育の日」の趣旨に則り、教育委員会や学校関係者だけでなく、市長部局などからも積極的に取り組んでいただけるよう努めていく。
教育長	報告について意見、質問を求める。
小林委員	参加者数やイベント内容などについては、申し分ない結果であると感じる。しかし、「上越市教育を考える市民の月間」の趣旨についても評価を行うべきである。また、教育の日の合言葉である「笑顔で挨拶」や「美しい言葉遣いを心掛けよう」などに関して、教育の日の制定の趣旨と教育大綱との整合性を再整理する必要がある。今後は、市民の間で共有される考え方も評価に加えてほしい。

教育総務課参事	今回のような数字のみの評価にとどまらず、趣旨を見直した上で、市民と共にどのように考え、評価していくかを改めて考えていきたい。
教 育 長	報告2 「上越科学館子どもの学びの場充実事業」で整備した新規展示物の公開について、説明を求める。
社会教育課参事	この度、上越科学館に整備した新規展示物の公開について報告する。 上越科学館の新規展示について、2月の教育委員会定例会の令和7年度当初予算の概要の中で、日本曹達株式会社からの企業版ふるさと納税による寄附を活用し整備することを報告したが、この度、その整備が完了し、25日から一般公開となったことから、改めて報告する。 展示の概要等については、上下に1つずつ約100インチの展示モニターを配置し、下段のモニターに表示される、元素周期表の元素を手元のシューターで打つと上段の画面にその元素の解説が表示される学習モードと、上段の画面に化合物が表示され、それを構成する元素を下段の周期表の中から選びシューターで打ち抜いて点数を競う対戦モードの2つのモードを体験することができる展示である。 2月、3月までの冬期間は例年、来館者も少なくなるため、本展示を含め、来館者の増加につなげていきたいと考えている。
教 育 長	報告について意見、質問を求める。 意見、質問なし
教 育 長	報告3から報告5まで、一括して説明を求める。
教育委員会事務局参事(教育総務課長)	報告3から報告5について、この間実施した行事・事業の開催及び実施結果の報告である。今回は、「第54回上越市民芸能祭の開催結果について」、「上越市「地域の宝」のつどいの開催結果について」、「小林古径記念美術館企画展の開催結果と次期企画展の開催について」、お手元の資料をもって報告とする。
教 育 長	報告について意見、質問を求める。 意見、質問なし 閉会宣言 午後2時16分 令和7年12月23日 上越市教育委員会 教育長 早川 義裕 会議録署名委員 大谷 和弘